

↓ 当案内及び過去に発行した案内は弊社ウェブサイト(<http://www.medience.co.jp/>)よりPDF形式にてダウンロードできます。

## 「PIVKA-Ⅱ《CLEIA法》」 急速凝固採血管の使用について

拝啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は格別のお引き立てをいただき、厚くお礼申し上げます。

さて、標記項目の試薬製造販売元（エーディア株式会社）より、当該項目の測定試薬におきまして、下記のニプロ株式会社製の急速凝固採血管で採血した検体を測定した際、測定値に影響を及ぼす現象（低値化）が確認された旨の連絡を受けましたので、取り急ぎご案内申し上げます。

つきましては、当該検査をご依頼の際は、下記の急速凝固採血管のご使用は避けて、プレイン管などの採血管をご利用いただきますようお願い申し上げます。

お客様にはご迷惑をお掛け致しますが、事情をご賢察の上、何卒ご了承賜りますよう、お願い申し上げます。

敬具

### 記

#### 対象項目

- [01646] PIVKA-Ⅱ《CLEIA法》（腫瘍マーカー）

#### 測定値への影響が確認された採血管

- ニプロ社 ネオチューブRCシリーズ
- ニプロ社 フリーチューブRC（総合検査案内掲載容器／容器番号63番）

#### 影響を受ける要因と弊社対応

- 急速凝固採血管の急速凝固促進剤が、検体中のPIVKA-Ⅱを分解し、測定値に影響を及ぼすものと推察されています。
- 上記の急速凝固採血管をご使用されているお客様で再検査をご希望される場合は、検体を再提出頂ければ検査致しますので、弊社担当者にお申し付け下さい。

